

令和7年度 鎌倉広町緑地 指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

指定管理者名（代表者名）	特定非営利活動法人 鎌倉広町の森市民の会（理事長 滝沢 亮）
施設名	鎌倉広町緑地
所在地	鎌倉市津1133番地
指定管理期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

評価項目	主な評価内容	指定管理者による評価			
		令和7年度 7月		令和7年度 10月	
		評価	達成できなかったこと及び理由	評価	達成できなかったこと及び理由
利用者サービス	・条例で規制する制限行為及び禁止行為に対する指導や、看板等により危険生物に対する注意喚起看板による注意喚起を適切に行ったか。 ・利用者からの要望に適切に応えたか。 ・事業計画書や提案書に基づき、掲示板、説明板の設置を行ったか。 ・アンケート等により、利用者満足度調査を行ったか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
利用促進	事業計画書や提案書に基づき、ホームページやその他の媒体を活用し、情報発信や鎌倉広町緑地の魅力発信等の取組みを実施したか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
自主事業	・利用者のニーズを踏まえ、鎌倉広町緑地の利用促進に効果がある自主事業を実施したか。 ・事業計画書や提案書に基づき、新たに実施する予定の自主事業は、検討したか。実施後は利用者からのアンケート等により、評価を分析したか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
文書管理	・管理業務に係る協議や報告等は、適正に市に報告したか。 ・基本協定書に定めた定期報告書や自己評価等は、定められた期日までに、提出したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
施設管理	・適正な人員配置、勤務体制で施設管理を行ったか。 ・各施設で定められた管理水準を達成したか。また、便益施設の設置、管理を行ったか。 ・樹木等の植物を適切な時期に管理、作業したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
安全管理の方策	・定期点検や巡回、要望等で判明した、鎌倉広町緑地内の危険箇所について、利用者に注意喚起をするとともに、補修や伐採等の対策を行ったか。 ・事故や事件が起きた場合、決められた連絡体制やマニュアルにより適切に対応できたか。また、台風、大雨、異常気象等の発生後、速やかに施設巡回したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
地域との連携	・地域のボランティア活動団体や、周辺自治会との連携する場に関する取組みを行ったか。 ・事業計画書や提案書に基づき、地域住民や社会貢献に関する取組みを行ったか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
法令の遵守	・情報公開請求は適切に対応したか。 ・個人情報に関する事故はなかったか。 ・都市公園に係る法令、労働関係法令を遵守したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
人材の育成	・実施計画に基づいたスタッフ・ボランティア研修を実施したか。 ・スタッフ内での情報共有について、システム構築を図ったか。資格取得に関する支援や、新たにスタッフが資格を取得した実績はあるか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。
収支計画・環境保全の取組み	・収支計画に基づいた、適正な予算執行を行ったか。 ・鎌倉市が取り組んでいる「ゼロ・ウェイストまくら」、「かまくらプラこみゼロ宣言」等、環境に配慮した取組みや、経費削減につながるような取組みを行ったか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。

指定管理者の自己評価

（全般）R7年度から開始した団体の経営基盤安定化のための運営体制の改善は、徐々に成果をあげつつあります。特に、SNSの活用等による広報活動や、生態系の維持の観点での動植物等の利用に関わるルール作りなどで、改善が見られたことは評価できます。
（利用者サービス）上期のアンケート結果を令和6年下期と比較すると、回答者の内20歳代から40歳代の比率が11%から23%に増加し、若い世代の来園の増加が増えたこと、来園頻度の回答では、「毎日・週に数回」の回答が7%から33%に増加し、近隣のリピーターが増加している傾向が見え、広報改善の効果と考えられ評価できます。
（利用促進）「ホームページのリニューアル」は12月末完成を目指し、内容やデザインの構築が進みつつあります。上期アンケートの結果から、藤沢市を含む近隣の20代から40代のリピーターの増加が伺われたことは、SNS利用を含む広報改善の成果と考えられ評価できます。
（安全管理）来園者の緊急時に園内の現在位置が分かり難いという問題点への対応として「園路標識」の設置を試行しています。安全管理の方策推進として評価できます。
（地域との連携）地域・利用団体・教育関係のセグメント別地域懇話会を開催し、丁寧な情報交換、要望の把握を行えたことは評価できます。

市（みどり公園課）の実績評価

熱中症対策としての暑さ指数表の導入をしたことや、救急車等の緊急車両の呼び出しに備えて園路標識を設置し、現在地が分かるようにするなどの安全対策を行ったことを評価する。都市林として動植物等の保護を目的とした都市公園であるため、どの世代にも分かりやすいようなサイン作成を今後も心がけること。管理事務所の運営時間及び職員の配置については仕様書内で定めておりますが、大雨等の異常気象時の体制を改めて組織内で確認すること。また、災害時の体制も改めて組織内で確認し、安全管理に関して、指定管理者としての意識を一層強く持つこと。第一四半期に引き続き、幼稚園から大学まで、教育機関へ環境学習支援を行っていることを評価し、それぞれのニーズに合わせたサポートができるよう今後も期待する。また、要望対応では市が指定管理者と要望者の間を仲介しやりとりを行った案件があった。仕様書等で定められた指定管理業務内で対応できる要望については、要望対応を完了させるよう努めること。SNS等の利用者促進の取り組み、人材育成のための研修、自主事業におけるボランティア等については安定的に運用できていることを評価する。地域との連携として、セグメント別の地域懇話会の開催や、自治会との関わりも評価し、今後も期待する。

評価基準	
大幅に達成できた	事業計画、提案書の内容を大きく上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書を上回る管理運営が実施できたことに加え、更なる目標達成に向け、非常に努力した。
達成できた	事業計画、提案書の内容を上回る管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施したことに加え、更なる目標達成に向け、努力した。
概ね達成できた	事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施した。 又は事業計画、提案書の内容を一部下回る管理運営となったが、目標達成に向け、取組みや課題の改善を積極的に行った。
やや達成できなかった	事業計画、提案書の内容が、一部下回る管理運営となった。 又は事業計画、提案書の内容を大きく下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題の改善は行った。
達成できなかった	事業計画、提案書に基づいた管理運営を行えなかった。 又は事業計画、提案書の内容を下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題等の改善も行えなかった。